



週報 No.2255  
発行 2024年 5月30日

2023-2024年度  
会長 長沼 大策  
幹事 坂本 忠光  
副会長 門崎 由幸  
副幹事 小田切宏治  
編集責任者・公共イメージ向上委員会  
委員長 尾花 正明

行事予定

- 6月 6日 卓話 砂子健紀様  
合同会社LEAP×WISE  
「未来を担う子どもたちに  
大人ができる事を」
- 6月13日 卓話 鈴木秀一様  
さいたま新都心RC 直前会長  
(株)日本メンタリング  
マネジメント協会  
代表取締役
- 6月20日 クラブフォーラム⑤  
一年を顧みて  
新旧委員長会議
- 6月27日 最終例会  
(家族例会)  
於:ステラ・デル・  
アンジェロ (北与野)

皆さん、こんにちは。本日もご出席いただきありがとうございます。  
本日は報告からです。5月13日に現・次年度合同の会長・幹事が開催されました。グループ旗が桶川RCさんに引き継がれ、それから次年度は新たに鴻巣イブニングRCさんに誕生することになりました。第5グループは全部で9クラブになります。  
それともう1つ、ご報告です。今年度のガバナー梨本松男氏が、ロータリークラブを退会されたという通知書が届きました。退会に至った経緯についてを説明する会合が17日に地区事務所で開催されます。この会合に代理人が出席することも可能だそうですので、この会合に出席したい方がいましたら、私宛に取り急ぎお申し出ください。  
さて本日の例会主題は門崎エレクトによる次年度計画の発表です。本来なら次年度理事・役員・委員長予定者会議を行ってから例会に臨みたいところだったのですが、幹事予定者の急な退会がありましたので、かねてからのプログラムの通り、本日、発表をいただきます。  
私が門崎エレクトと出逢ったのは、2012年10月、門崎エレクトがまだ入会する前です。門崎エレクトは自己紹介の中で、1994年に旧上尾青年会議所に、島村理事長の時に入会したと話していましたので、島村さんやJCの方々とは30年のおつきあいになるようですね。卓話では尖閣諸島、竹島、北方領土といった領土・領海問題委員会のお話を披露されていたりしました。そして竹島の海底にはメタンハイドレートという資源が数十兆～100兆円規模も埋蔵されていると話していました。メタンハイドレートについて調べてみると、2023年～27年頃から官民連携で商業化に向けたプロジェクトが開始されることを目指すという話もあった反面、石油と違って固体の為、採掘に莫大なコストがかかり、ガスに変換する際にもコストがかかること、そしてメタンガスやCO2が大量に空中に放出されると地球温暖化が加速されるリスクがある、とヤブー知恵袋もありました。技術革新が行われ、安価にメタンハイドレートが採掘できるようになるといいですね。  
門崎エレクトは人脈に長けた人材です。上尾ロータリークラブをますます高みへ連れて行ってくださると思いますので、ぜひ次年度の活躍に期待したいと思います。

### 幹事報告

坂本 忠光 幹事

◇5月21日(火)、PTA・教育委員会がらみで中学生社会体験チャレンジ会議に、上尾RCとして私坂本が出席してきます。

### 会員報告

大木 保司 会員

5月13・14日、母親の通夜・告別式にご参列とお手伝いをいただきありがとうございました。この場を借りて御礼を申し上げます。

### ショートスピーチ

藤村 作 会員

VTT企画について話します。R.I.からまだOKがでていませんが、6月末～7月中旬にベトナムに行く予定です。行先はダナン整形外科リハビリテーション病院で、私は5月末にも打合せに行きます。VTTでは理学療法士の技術交流を行います。リハビリの医療器材を持って行って使い方を教え、患者さんのデータをとります。財源はグローバル補助金です。本日の理事会で議事として審議いただきますが、グローバル補助金は81,800ドル、1200～1300万円です。リハビリ医療器材自体は1000万円弱で、残りは現地での諸費用です。メンバーは、上尾RCからは私と須田会員と斎藤修弘会員で、現地ではうちの病院の理学療法士3名と、リハビリ器材を作っている企業の理学療法士からも派遣してきてもらって、あとはダナンRCメンバー、ダナンの病院のドクターです。リハビリ医療器材のメインは姿勢を正す器材です。ダナンでの計測を終えたら理学療法士さんたちを日本に呼ぶ、器材をこちらに持ってきて、上尾のリハビリテーションセンターで次の段階に進めます。なお、この後の理事会でも話しますが、リハビリ関連の活動を共にしていただく際のユニフォーム(ポロシャツ)を作ろうと思います。ご協力をよろしく願っています。

### 例会主題

#### 次年度計画発表

門崎 由幸 会長エレクト

本日は次年度の計画を発表させていただきます。まずは自己紹介です。私は平成26年(2014年)10月16日に入会しました。入会10年目で歴史と伝統のある上尾ロータリークラブの会長を務めさせていただきます。私は昭和42年9月13日生まれで、上尾で生まれ上尾で育ちました。自分が変わるきっかけが野球で、中学の時、仲の良い友達に誘われて野球部に入部しました。その中に、必ずプロになるだろうと言われた選手がいて、中学の県大会で準優勝になりました。その時、4番バッターで体が大きかったので8校の高校から誘いを受け、最終的に花咲徳栄高校に特待生として入学しました。特待生といってもいいものではなく、学校のお手本でなければならず、勉強もがんばらなければならず、スポーツも学校生活もしっかりやらなければなりません。できたばかりの花咲徳栄ですが、私は2期生で、その2期生から公式戦に参加し、ベスト4まで行きました。私の卒業後も優勝はなかなか難しく、優勝まで十数年かかりました。遠征の帰りに事故にあい、腰を痛めているいろいろな病院を回り、高校時代はなんとかプレイしましたが、ただし卒業後も続けるのは困難で、野球は断念しました。



そのような中、独り立ちしたくて大学受験しましたがうまくいかず、今の職業関連の専門学校に行くことにしました。専門学校卒業後、サラリーマンとして4年間、勤務しました。父親はもともと心臓が弱く、私が19歳の頃に一度倒れ、回復しましたが10年後にまた倒れ、他界しました。そこで家業を引き継ぎ今に至ります。野球の次に私の人生に影響を与えたのが、1994年に入会した青年会議所です。当時は上尾青年会議所で、本日の臨時総会で承認いただいた齋藤哲雄さんも同期の入会で30年のつきあいになります。青年会議所ではいろいろな経験をさせていただき、理事長職を仰せつかりました。その経験を生かしていけたらなあと思っています。それでは次年度の計画を発表させていただきます。2024-2025年ステファニーA・アーチックR.I.会長は

R.I.テーマとして「ロータリーマジック」を発表され、岡村ガバナーは、地区運営方針として「未来を見据えて変化しよう」-多様性を力に-を掲げられました。これらの方針の下、上尾ロータリークラブが「何を指し、どこに向かうのか」を明確にし、変化を創り出すことにより社会の発展に寄与することができると考えています。「現状維持は衰退すること」これは福澤諭吉の名言であります。現状維持が悪いことではなく、今まで諸先輩方が築き上げて頂いた上尾ロータリークラブの歴史と伝統を礎として、そこに変化を与えることにより新たな成果が生み出せると思っております。継続と変化のバランスを取りクラブの活性化を目指してまいります。

次年度は、例会を月に3回として、例会開催されない週は、委員会開催週間としようと考えましたが、細則変更も伴いますので、次年度は断念いたしました。しかし今後例会にて会員全体で議論が必要であると考えております。どうしても予定者段階において本年度の例会等の時間を使い議論決定する事は、難しい状況であると思っております。なので今後の為(次年度)に議論する場を提供していかなければならないと考えます。また上尾ロータリークラブとしての行動計画を会員全員で議論決定する事により、意識統一も含め「何を指し、どこに向かうのか」が明確になると思います。そのような仕組みの構築を行いたいと考えております。そして、奉仕事業としても、国際奉仕と職業奉仕との合同事業計画または、社会奉仕と青少年奉仕との合同事業を行う事により費用対効果も期待できると考えます。

補助金事業としては、VTT事業(職業研修チーム)が予定されています。職業研修を通じ地域の発展と能力向上支援として、ダナンリハビリテーション病院へのリハビリ機器寄贈とトレーニング指導研修を行います。専門職業人のグループが海外に赴きスキルや知識を学んだり、現地の職業人にスキルや知識の提供する事業となります。このVTT事業は上尾ロータリークラブが藤村国際奉仕委員長を筆頭に企画立案を行い成果を出さなければならないと思いますので皆様のご協力をお願いします。

地区補助金を使った事業も、VTT関連の支援になります。VTTを進めるうえで言葉の壁がありますので、翻訳機があれば意思疎通が容易くなるのか

などと思い、その寄贈で申請しました。リハビリ研修上では専門用語もあるので若干心配はありますが通常の会話は翻訳できるのかなと思います。寄贈と研修で終わってしまうのではなく、今後も事業を見守り続けたいと思っています。

また国際関連では、姉妹クラブである、台南東北ロータリークラブとの交流として11月か12月に訪問する予定です。姉妹クラブ締結後、今後の交流及び共同事業の協議が必要であると考えておりますので、現地に一人でも多くの会員で訪問できればと考えておりますのでご協力お願いいたします。

そしてホビー委員会として、甲子園出場を考えています。甲子園の日程等で調整が必要になると思いますが、おそらく来年の6月頃だといはば良い日程かなと考えています。また甲子園出場を親睦旅行として開催する考えておりますので、一人でも多くの参加をお願いします。

会員の増強としての目標は1割増強したいと考えています。中でも女性会員を2名以上増やせればと思いますので、会員全体で情報提供できればと思います。そして例会内容や回数等、入会しやすい仕組み等を全会員で議論する必要であると考えています。時代の流れにそって仕組みは変えたいと思います。

年間スケジュールの中で、ガバナー公式訪問がポリオデーにあたっていたので、その日は避け、変更をお願いして、公式訪問は9月5日に決定しています。公式訪問準備として8月8日に前島ガバナー補佐にお越しいただきまして。

それ以上職業奉仕として上尾市議会の傍聴を考えています。幹事予定者の齋藤哲雄会員も市議会議員ということで、私自身も傍聴したことがないのですが、皆さんとともに市民として傍聴でいろいろ考えていただければと企画しています。

次年度役員・理事・委員長予定者会議など対応が遅れていますが、会議を開催して委員長さんに詳細をお伝えできればと思います。会長・幹事だけでは難しいことばかりなので、委員長さん各自が自覚をもって行動していただければと思います。

最後となりますが、私人一人では何も出来ませんが成果も生まれません。人生究極の二択は、「やるか、やらないか」ではなく「やるか、もっとやるか」でお願いします。上尾ロータリークラブ会員全員の皆様のご協力をお願い申し上げます。次年度計画発表と致します。

### スマイル 門崎エレクト、次年度計画ありがとうございました!

次年度も、上尾クラブを盛り上げましょう!!!

小林会員 結婚祝い、ありがとうございました。  
大木保司会員 母の葬儀へお越しいただき、ありがとうございました。  
坂本幹事 先日はすみませんでした。無事、父は退院しました。

長沼会長/門崎副会長/齋藤哲雄副幹事/大塚信郎会員/村岡会員/  
尾花会員/大塚崇行会員/深澤会員/藤村会員/須田会員/樋口会員/  
宇多村会員/斎藤修弘会員/丹井会員/奥川会員/山崎会員/  
寺脇会員/木田会員

**出席率**

会員数	34
出席免除者欠席	2
出席対象者	31
出席者数	21
67.74%	

## 第3013回例会 職業奉仕 移動例会 井上スパイス工業(株)様へ

井上スパイス工業(株)代表取締役会長 井上和人様に創業から現在に至る会社の経緯・企業理念をお話いただきました。インドの王様・マハラジャ姿に扮してから多数のメディアに露出し販路を開拓した事、新たなカレーの相談では「はい、できます」と即答し必ず開発を行ってきたことなど興味深い話でした。

